



令和8年 2月26日

February 26, 2026

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai

教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子

3月園だより



一年の終わりに

園長 河合 晴美

毎年、玄関前の梅の丸い小さなつぼみから薄いピンク色の花が咲き、暖かい風が幼稚園を包むと一年の終わり、3月を迎えます。4月からの日々は、目まぐるしく過ぎたように感じますが、子どもたちの姿から「できるようになったこと」が分かり、子どもたちの言葉に「あのときの経験から考えていること」を知り、そこに確かに大きな変化、成長があります。

3歳児りんご組は、学級の友だちのそばにいること、一緒にいることを好み、鬼遊びやゲームを楽しんでいます。また、いろいろなものを組み合わせて遊びの場をつくり楽しむようになりました。全員が「4歳になった!」ということ喜び、うれしさいっぱいで活発に動いています。

4歳児ばら組は、自分で進んで動くことが増えました。考えたことを表しながら形にしたり、周囲をよく見て取り入れたりしています。先日、さくら組から誕生会の司会を教えてもらい、会の中でやってみたことの経験で、また一つ自信を得たと思います。

5歳児さくら組は、小学校を意識した生活を送る中で「動と静」のある過ごし方で時間や区切りを考え行動しています。学級の友だちと思切り体を動かしてドッジボールや砂場での遊びをすることもあり、個々のペースで雛人形をつくることなど、自分の力を出して取り組むことで、一つひとつに達成感を味わえるようにしています。

南山幼稚園では、一年の最後にはばら組は「こどもがいっぱいわらってる」(作詞・作曲・編曲 村下孝蔵) さくら組は「てをつなごう」(作詞・作曲 槇原敬之)の歌を歌い、次の学年につないでいきます。「こどもがいっぱいわらってる」では「いろんなくにのなかま あつまるひろばで きこえるわらいごえ ひとつになる・・・」という詞になっています。「てをつなごう」では「てをつなごう! てをつなごう! てをつないだときのほうがちからがわいてくるよ やさしいきもちになるよ・・・(中略) だいすきなともだちがせかいじゅうにいるなら このちきゅうはなんて すてきなばしょだろう・・・」という詞になっています。南山幼稚園でいっぱい遊んだことともにこの歌詞にある言葉を受け止め、力強く大きくなってほしいという思いを込めています。また、ここでの出会いがこれからの子どもたちの力になるように教育活動を進めてまいりました。

保護者の皆さま、一年間幼稚園の教育活動に御理解、御協力をいただきまして誠にありがとうございました。修了を迎える24人のさくら組さん、おめでとございます。



<りんご組 室内でのごっこ遊び>



<ばら組 戸外での遊び>



<さくら組 朝の会>